

令和 7 年度

業務番号 補農委 第 1 号

梅田地区農業集落排水施設用地測量業務

特 記 仕 様 書

青森県五所川原市大字梅田 地内

五 所 川 原 市

第 1 章 総 則

第 1 条 共通仕様書等の適用

本業務の施行にあたっては、青森県県土整備部制定「設計業務等共通仕様書」、「用地調査等業務共通仕様書」によるほか、特記仕様書に基づき実施しなければならない。

共通仕様書と特記仕様書が一致しない条項は、特記仕様書が優先する。

第 2 条 委託業務日数又は履行期限

1. 業務日数 日
2. 履行期限 令和 7 年 8 月 3 0 日

第 3 条 打ち合わせ等

本業務における打ち合わせは、当初、成果品納入時及び測量作業中とし、計 3 回とする。
測量作業中の打ち合わせは測量終了時とする。

第 4 条 測量作業計画

本業務における測量作業計画書は、当初打ち合わせ後速やかに提出するものとする。

第 5 条 資料の貸与

貸与する図書及びその他の関係書類は、下記のとおりとする。

別途、打合せによる。

第 6 条 履行報告

受注者は、契約書第 1 5 条の規定に基づき、履行状況を別に定める様式に基づき作成し、
調査職員に提出するものとする。

第 7 条 「参考資料」

特記仕様書の外に提示する「参考資料」は、指名参加業者の迅速な見積に対しての一資料であり、委託契約上は拘束力を生じさせないものではないことに留意して下さい。

第 2 章 業 務 内 容

第 1 条 設計業務内容

設計業務の内容は、下記のとおり

[illegible]

第 2 条 情報共有システムの活用

本業務では、受注者が希望する場合に業務関係書類をインターネット上で回覧・決裁等を行う情報共有システムの利用が可能である。

活用を希望する場合は、調査職員と実施内容を協議すること。

対象書類、利用システムの機能要件及び費用計上等の詳細は、「県土整備部発注業務における情報共有システム利用基準」（青森県土整備部）による。

第 3 条 遠隔臨場の活用

本業務の実施にあたり発注者による現地立会が必要な場合、遠隔臨場により立合等を実施することができる。

遠隔臨場の実施方法等は、「建設現場の遠隔臨場に関する試行要領」（青森県土整備部）による。

なお、要領中の「土木工事共通仕様書」等の基準類は、本業務における適用する共通仕様書等に読み替えるものとする。

第 4 条 提出書類

共通仕様書に定める提出書類のほか、別表に定めるとおりとする。

第 5 条 支給材料

本業務における支給材料は次のとおりである。 該当なし

1. 品 名
2. 数 量
3. 品質・品等
4. 規格・性能
5. 引 渡 場 所
6. 引 渡 時 期
7. 使用方法場所

第 6 条 その他

1. 色彩等の検討については、青森県景観条例に基づき、「青森県公共事業景観形成基準」及び「青森県景観色彩ガイドプラン」を遵守しなければならない。
2. 防犯に配慮した検討については、「防犯に配慮した設計ガイドライン」を遵守しなければならない。
3. 「青森県リサイクル製品の認定及び使用の推進に関する条例」（青森県リサイクル製品認定制度）第9条第1項の規定により制定された、「青森県認定リサイクル製品優先使用指針」を遵守しなければならない。
4. 受注者は、受注者及び下請け等に対して暴力団等による不当介入があった場合は、発注者及び警察へ報告・通報しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力を行うものとする。

5. 本業務は受発注者協力のもと、建設業の働き方改革推進のため、ウィークリースタンス等の推進を図ることとし、下記の事項について業務着手前に受発注者間で共有し、業務を進めていくこととする。

1. 打ち合わせ時間の配慮

打ち合わせは、勤務時間内におこなう。

2. 資料作成依頼の配慮

資料作成依頼は、休日等に資料を作成しなければならない状況が発生しないよう十分に配慮する。

3. ワンデーレスポンスの再徹底

問い合わせに対して、ワンデーレスポンスを徹底する。

第 3 章 成 果 品

第 1 条 成果品の提出

成果品は共通仕様書で定める他、次のものを提出すること。

1. 報告書

(1) 電子媒体 (CD-ROM) 1 部

(2) 紙媒体 (簡易なファイルにとじたもの) 1 部

2. その他調査職員が指示した資料 1 式

測量業務等に関する提出書類一覧表

(1) 契約書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条 項
調査職員	業 務 工 程 表	契 約 後 1 4 日 以 内	1	3 条
調査職員	管 理 技 術 者 通 知 書	契 約 後 遅 滞 な く	1	10 条
調査職員	業 務 履 行 報 告 書	毎 月 1 回、調 査 委 員 の 指 定 日	1	15 条
調査職員	完 成 届	業 務 を 完 了 し た と き	1	32 条
調査職員	業 務 成 果 引 渡 書	引 渡 の と き	1	32 条
調査職員	請 求 書	引 渡 の と き	1	33 条

(2) 契約書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条 項
調査職員	照 査 技 術 者 通 知 書	設 計 図 書 で 定 め ら れ て い る 場 合、 契 約 後 遅 滞 な く	1	11 条
調査職員	管 理 (照 査) 技 術 者 変 更 通 知 書	変 更 の 都 度	1	10 条・11 条
調査職員	貸 与 品 借 用 書	貸 与 時	1	16 条
調査職員	貸 与 品 返 還 書	返 還 時	1	16 条
調査職員	履 行 期 間 の 変 更 請 求	変 更 を 必 要 と す る と き	1	23 条
調査職員	部 分 使 用 同 意 書	発 注 者 が 部 分 使 用 を 請 求 し た と き	1	34 条
調査職員	指 定 部 分 に 係 る (又 は、 引 渡 部 分 に 係 る) 業 務 完 了 報 告 書	設 計 図 書 に 定 め ら れ た 期 日	1	38 条

(3) 仕様書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条 項
調査職員	業 務 計 画 書	契 約 後 1 4 日 以 内	1	13 条
調査職員	業 務 打 合 簿	そ の 都 度	1	(契) 2 条 (仕) 11 条 他

(4) 仕様書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条 項
調査職員	担 当 技 術 者 届	担 当 技 術 者 を 定 め た 場 合	1	10 条
調査職員	担 当 術 者 変 更 届	そ の 都 度	1	10 条
調査職員	身 分 証 明 書 交 付 願	必 要 な 時	1	17 条
調査職員	事 故 報 告 書	事 故 が 発 生 し た と き	1	33 条
調査職員	新 技 術 活 用 計 画	NETIS 登 録 技 術 の 活 用 を 希 望 す る と き	1	39 条
調査職員	活 用 効 果 調 査 票	業 務 完 了 後	1	39 条